

【令和2年度事業総括】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、県内中小企業はかつてない非常に厳しい経済環境に巻き込まれることになりました。

社会のあり方が大きく変化するなかで、県内中小企業はその存続、維持、新しい日常への対応の方策を探ることを余儀なくされました。

このような状況のなか、本県における中核的支援機関である当センターとして、何をなすべきか、何ができるのかを考え、随時、支援策を講じて参りました。

1 コロナ対策補助金

① ビジネスサポート販路開拓補助金（コロナ特別枠）

コロナの影響により売上が減少している県内中小企業がコロナ対策としてHPの作成等新たな販路開拓等を行う際に補助する制度を令和2年3月に創設し、4月早々に事業を実施しました。

② 新しい生活様式ビジネスモデル構築支援事業費補助金

新しい生活様式に対応するビジネスモデルを構築するためのトライアル（試行・検証）に必要な経費（リース料等）について補助する制度を令和2年7月に創設し、実施しました。

2 その他のコロナ対策

センターの既存業務の実施にあたり可能な部分について極力オンライン対応を進め円滑な支援に努めました。

① オンライン商談会の実施

② 各種相談事業等におけるオンライン対応

【事業実績】

I. 公益目的事業 1

1. 産業総合支援事業

(1) 総合相談・経営革新支援事業

①ワンストップ総合相談事業

専門的知見を有するコーディネーター（7名）を配置し、課題を抱える県内企業からの各種相談にワンストップで対応しました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
窓口相談	257件	931件
巡回相談	1,828件	1,214件
計	2,085件	2,145件

【主な相談テーマ】

- ・ ビジネスプラン
- ・ 技術的課題
- ・ 経営全般
- ・ 省エネ関連
- ・ 資金繰り
- ・ マーケティング

②よろず支援拠点事業

地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える売上拡大や資金繰り等の経営課題に対して、ワンストップで対応する「よろず支援拠点」を設置し、窓口相談を行うとともに、食産業、商業・サービス業、Web、ものづくりの4分野および経営課題全般をテーマとした「よろず出張相談会」を県内各地において定期的に開催し、アドバイスなどの支援を行いました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
出張相談会開催回数	542回	542回
来訪相談者数	1,227件	1,326件

③専門家派遣事業

創業者や中小企業者が抱える経営、技術、人材、情報化等に関する課題に対して、民間の外部登録専門家を活用し、診断・助言を行いました。

【派遣企業】 3社（派遣延べ回数 8回）

【業種内訳】（製造業）3社

④設備導入診断・診断事後助言事業

設備資金貸付事業を利用した企業を対象に、経営向上を目的とする事後助言を行いました。なお、本事業は令和2年度をもって終了しました。

・小規模企業者等設備導入診断事後助言 実施件数 1件

(2) 取引推進事業

①受発注取引推進事業

県内外登録企業に係る企業情報の管理及びシステムの運用等によって効率的な支援を行うとともに、首都圏発注開拓等に必要な調査を実施し、収集した情報の提供等を行いました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
発注登録企業数	542社	545社
受注登録企業数	637社	638社
あっせん紹介件数	82件	101件
あっせん成立件数	21件	4件
あっせん成立金額	99,786千円	4,431千円
あっせん不成立件数	28件	54件

a 受発注情報収集提供事業

発注案件調査（調査企業 県内外の発注企業3,070社）

下請取引条件・受注動向実態調査（調査企業 県内の受注登録企業389社）

②商談会等開催事業

a 4道県合同商談会

開催中止となった合同商談会の代替として、当センターHPに4道県マッチングナビを開設し、県内外企業からの発注案件を募集しました。

・発注申込件数 24件

b 受発注交流商談会

県内企業の受注機会増大を図るため、令和3年3月、オンライン受発注商談会あおもり2021を開催しました。

・出席企業 発注企業20社 受注企業19社

c 自動車商談会

青森県等が開催する大手自動車関連企業向け展示商談会等に関して、県内企業に対する提案力向上のためのアドバイス等により、出展支援を行いました。（延べ3社）

・「とうほく・北海道自動車関連技術WEB展示商談会」（2月、オンライン）

③支援体制整備円滑化事業

広域専門調査員1名を配置し、地元中小企業等の設備、加工技術、製品等の情報収集及び県内受注企業に対する首都圏企業等の発注情報提供を行いました。

④下請かけこみ寺事業

県内の取引に関する各種相談に対して適切なアドバイス等を行いました。

【参考】全国中小企業振興機関協会相談員の相談件数

	令和元年度	令和2年度
下請代金法関連	2件	3件
建設業等関連	11件	11件
その他	75件	30件
計	88件	44件

(3) 創業・起業支援事業

①創業・起業伴走型支援事業

創業に関する専門家であるインキュベーション・マネジャー（IM）を4名配置し、主に、県、市及び商工団体が連携して開設した創業相談ルーム（五所川原市、三沢市、むつ市、十和田市、黒石市）で創業相談対応を行うとともに、IMのスキルアップを図るための研修を実施しました。

また、UIJターン創業相談会（於東京都）を開催したほか、地域に根差した活動が期待できる若手（2名）の資格取得（一般社団法人JBI A認定IM）を支援しました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
創業者数	48名	58名
相談件数	223件	204件

a IMスキルアップ研修の実施

県内各機関に所属するIM等で構成する青森県インキュベーション・マネジャーネットワーク協議会において、県内IMのスキルアップを図るとともに、ネットワークを構築しました。

【実績】

	日程	場所	参加人数
第1回	令和2年9月 4日	県庁西棟8階大会議室	41名
第2回	令和3年1月25日		43名

b UIJターン創業相談会

首都圏在住で、青森県でのUIJターン創業を考えている方や関心のある方を対象に個別相談会を開催し、当センターIMが相談対応を行いました。

【実績】

- ・開催回数 11回（月1回開催）
- ・開催場所 東京交通会館8階 青森暮らしサポートセンター（すべてオンライン開催）
- ・相談件数 11件

c 若手IMの育成

一般社団法人JBI A認定IM資格取得者 2名（県内支援機関等職員）

②地域需要創造型等起業創業促進事業

創業・第二創業促進補助金（国：平成24年度補正予算及び平成25年度補正予算分）を交付された者（1件）の事業化状況報告に係るフォローアップを行いました。
なお、本事業は令和2年度をもって終了しました。

③あおり移住起業支援事業

東京圏からのU I Jターン促進のため、東京圏から県内へ移住し起業する者に対し、「あおり移住起業支援事業費補助金」（最大200万円）を支給するとともに、インキュベーション・マネジャー（IM）による伴走型支援を行いました。

【実績】

- ・採択件数 1件（飲食業）
- ・交付金額 2,000千円

2. 地域技術事業化支援事業

（1）あおりクリエイティブファンド事業

ファンドを運営するフューチャーベンチャーキャピタル株式会社と連携し、ハンズオン支援のための情報交換会等に参加しました。

【実績】

	日程	場所	構成員
第1回	令和2年4月13日	県庁(オンライン開催)	当センター、県、金融機関等
第2回	令和2年8月3日	青森柳町ビル 会議室	
現地視察会	令和2年10月29日	六ヶ所村事業所	
第3回	令和2年10月30日	青森柳町ビル 会議室	
第4回	令和2年12月10日	県庁(オンライン開催)	
第5回	令和3年1月21日	青森柳町ビル 会議室	
第6回	令和3年2月25日	県庁(オンライン開催)	

（2）医工連携加速化事業

本県の優位性を生かした医療・健康・福祉（ライフ）関連分野における産業の活性化を図るため、産学連携や企業間連携による医療福祉関連機器等（周辺機器類含む）の開発のための支援や医工連携技術人材の育成活動等を行いました。

①展示会出展支援

- ・メディカルクリエーションふくしま2020 WEB
令和2年10月16日～17日 出展企業3社

②技術マッチング会開催

- ・青森県企業と医療機器メーカー等とのオンライン商談会
令和3年1月12日～29日 出展企業10社 個別商談件数21件

③医療現場ニーズ勉強会（青森MOT）開催

- ・第1回 八戸市立市民病院
令和2年9月10日 参加者68名
- ・第2回 メディカルコート八戸西病院
令和3年3月25日 参加者14名

（3）あおりイノベーション事業化促進事業

①研究開発支援コーディネーターの配置

研究開発支援コーディネーター2名を配置し、事業化可能性の高い技術・ノウハウ等の発掘、競争力強化に向けたアドバイス、国の競争的研究資金等外部資金の積極的な活用による研究開発を支援しました。

【実績】

項目	件数
事業化可能性の高い技術、ノウハウ発掘のための企業訪問	226件
技術課題等の解決に向けたアドバイス	74件
国等の競争的研究資金等外部資金への申請支援及び採択後の事業管理のフォロー	140件

②競争的研究資金獲得セミナー

補助金等競争的研究資金獲得の機運を高めるため、Web配信による経済産業省施策説明会及びオンライン参加での経済産業省施策相談会を、東北経済産業局と協力し、青森市内にて開催しました。

<経済産業省施策説明会（Web配信）>

開催日：令和3年1月29日（金）～
配信HP：経済産業省東北経済産業局HP
説明内容：中小企業等事業再構築促進事業等

<経済産業省施策相談会>

開催日時：令和3年2月16日（火）
時間：13：00～16：00
会場：アスパム9階「津軽」
対象：県内企業等
参加者：11社（一部会場参加者あり）
対応者：東北経済産業局青森県サポーター
研究開発支援コーディネーター

(4) 現場革新による生産性向上支援事業

①生産性向上セミナー

現場改善に取り組む企業の経営者・管理等を対象に、生産性向上を支援するセミナーを開催しました。

<第1回セミナー>

テ ー マ 改善活動等による生産性向上
開 催 日 11月17日(火)
開催場所 青森県観光物産館アスパム(青森市)
参加人数 15名

<第2回セミナー>

テ ー マ 改善活動等による生産性向上
開 催 日 12月1日(火)
開催場所 青森県観光物産館アスパム(青森市)
参加人数 34名

<ワークショップ>

テ ー マ カイゼン事例交換会(Web)
開催期間 1月~3月
内 容 メール交換方式で事例発表を実施
参加人数 16名

②現場力強化アドバイザーによる助言活動の実施

現場力強化アドバイザーを配置し、県内企業を個別訪問しながら、5S活動推進・QCD能力向上に向けた助言活動を企業9社(延べ17回)に対して行いました。

(5) 戦略的ものづくり先進技術事業化支援事業

先進的かつ高度な技術による新産業・新事業の創出を図るために造成した基金を活用し、県内企業に助成を行いました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
採択者数	1件	-件
採択金額	18,400千円	-千円

(6) 産学官金連携人材育成支援事業

本県の経済発展に貢献する企業人の育成を目的として、産学官金連携による人材育成研修を実施しました。

【実績】

①「問屋町ビジネススクール(全33講座)」

・連携機関:青森総合卸センター

日 程	場 所	参加者
令和2年5月～令和3年3月	問屋町会館等（青森市）	240名

② 「新任管理者研修」

・連携機関：中小企業大学校仙台校、青森総合卸センター

講 師	日 程	場 所	参加者
波多野 卓司氏 （経営コンサルタント）	令和2年11月18日～20日	問屋町会館（青森市）	41名

③ 「成果をあげる業務改善」

・連携機関：ポリテクセンター青森

講 師	日 程	場 所	参加者
高田 靖子 氏 （産能大総合研究所研究員）	令和3年1月26日	ポリテクセンター青森 （青森市）	16名

④ 「管理者のための問題解決力向上」

・連携機関：ポリテクセンター青森

講 師	日 程	場 所	参加者
富沢 日出夫 氏 （産能大総合研究所 主幹研究員）	令和3年2月15日	弘前市総合学習センター （弘前市）	8名
	令和3年2月16日	八戸インテリジェントプラザ （八戸市）	14名

（7） 21 あおもり未来チャレンジ助成事業

地域経済の活性化を図るため、創業する者または県内中小企業者等が行う新商品・新技術開発や販路開拓等に対する取組に対し支援しました。

※あおもり元気企業チャレンジ助成事業（平成19年度～平成29年度）の後継事業

【実績】

	令和元年度 （令和2年度事業）	令和2年度 （令和3年度事業）
採択者数	14件	18件
採択金額	38,528千円	37,243千円

（8） 分野特定型事業化促進事業

特定の分野（IoTなど）における県内企業の製品開発等を促進するため、支援機関及び県内企業等からなる研究会を立上げ、県内企業の具体的な取組みを促進するための情報収集や先進事例に係る調査・研究、自社への導入方策の検討等を行うこととし、令和2年度においては、青森県産業技術センター工業総合研究所と連携したIoT体験セミナーを開催しました。

【実績】

日 程	場 所	参加者
令和2年10月15日	青森県産業技術センター IoT開発支援棟（青森市）	12名
令和2年11月26日		11名
令和2年12月1日		5名

(9) 21 あおもり産業創造フォーラム開催事業

当センターと連携協定を締結している、青森県信用保証協会、地方独立行政法人青森県産業技術センターと当センターの3支援機関が連携し、それぞれの専門分野である金融支援、技術支援、経営支援を活かした「企業活動支援事例」の紹介や、講演等を盛り込んだ「経営支援セミナー2020～ピンチをチャンスに！コロナ禍の事業創生に向けて～」を開催しました。

- ・日 時 令和2年12月15日(火)
- ・場 所 ねぶたの家 ワ・ラッセ 2階イベントホール(青森市)
- ・参加機関 金融機関、行政機関、商工団体、中小企業者等
- ・参加人数 来場者89名、オンライン参加者60名
- ・開催内容
 - a 講演
「新型コロナウイルス感染症がもたらす影響と今後の企業経営」
青森中央学院大学 経営法学部 塩谷 未知 氏
 - b 活動報告
地方独立行政法人青森県産業技術センター 理事長 成田 勝治 氏
 - c 企業活動支援事例の紹介
支援事例①：青森県信用保証協会
支援事例②：公益財団法人21あおもり産業総合支援センター
支援事例③：青森県産業技術センター

(10) 台湾技術連携支援事業(新規)

台湾事業展開コーディネーターを配置し、台湾企業と本県中小企業との技術連携・ビジネスマッチング等支援しました。また、県が実施する事業への協力、参加企業への支援を行いました。

【実績】

項目	件数
連携可能性掘り起こし・技術連携支援のための企業訪問	122件

<産学官金連携Day(令和2年10月28日)>

- ・台湾企業向け青森県企業ショートプレゼン会への参加企業7社へ支援の支援を実施

<台湾電子設備協会川野氏との県内企業訪問(令和3年3月18日～19日)>

- ・県内企業4社への同行訪問を実施

<青森県企業と台湾企業とのWeb商談会(令和3年3月23日)>

- ・参加ものづくり企業5社への支援を実施

(11) 新しい生活様式対応ビジネスモデル構築支援事業(新規)

県内中小企業者等が、新型コロナウイルスの影響を乗り越えるため、新しい生活様式に対応したビジネスモデルを構築するためのトライアル(試行・検証)及び新しい生活様式に対応し

たビジネスモデルの転換等に対し支援しました。

- ・ 交付決定件数 20件
- ・ 交付金額 13,059千円

(12) 新事業展開等促進事業（新規）

地域経済の活性化を図るため、創業する者または県内中小企業者等が行う新商品・新技術・新製品開発や販路開拓等に対する取組に対して支援するものとし、地方創生臨時交付金（令和2年度第3次補正予算分）を原資とする県の補助金を基に、令和3年3月に基金を造成しました。（基金造成額207,923千円）

※21あおもり未来チャレンジ助成事業（平成30年度～令和2年度）の後継事業

3. 設備貸与事業

制度廃止に伴い、新規の割賦及びリースは行わず、既往の貸与設備や債権についての管理、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

4. 機械類貸与事業

制度廃止に伴い、新規の割賦及びリースは行わず、既往の貸与設備や債権についての管理、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

5. 設備資金貸付事業

制度廃止に伴い、新規の貸付は行わず、既往の設備資金債権の管理、貸付先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

なお、本事業は令和2年度をもって終了しました。

6. 震災対応事業

(1) 東日本大震災に係る被災中小企業施設・設備整備支援事業

県及び独立行政法人中小企業基盤整備機構と連携し、県補助事業（中小企業等グループ施設等復旧整備事業）を活用する中小企業等の自己負担分（事業費の4分の1）について、無利子貸付を行った企業の償還管理に努めました。

- ・ 管理企業 5社6件

(2) 被災中小企業災害復旧資金利子補給助成事業

令和2年度は対象となる中小企業者がなかったため、実績はありませんでした。

7. 債務保証事業

高度技術の研究開発又は製品開発を行う企業に対する融資に係る債務保証を行い、代位弁済を履行した被保証債務（1社）の償還管理に努めました。

8. ビジネスサポートステーション事業

（1）ビジネスサポートステーション運営事業

県内中小企業に対し、伴走型でよりきめ細かなアドバイスやビジネスマッチングにより販路開拓を支援し、本県中小企業の企業競争力の強化を図りました。

①販路アドバイザーの配置

販路アドバイザーが県内企業の販路に関する相談に対してアドバイス等を行いました。

- ・ 窓口相談数 延べ 66社
- ・ 訪問企業数 延べ427社

②大規模展示会出展支援事業

県内中小企業の首都圏等への販路拡大を図るため、「オンライン彩の国ビジネスアリーナ」（オンライン展示会）へ出展しました。

- ・ 開催日 令和3年1月8日～2月8日
- ・ 開催会場 オンライン彩の国ビジネスアリーナ公式ホームページ
- ・ 出展企業 11社

（2）ビジネスサポートセンター運営事業

①ビジネスサポート販路開拓補助事業

商談会出展、販売サイト立上げ、首都圏等への新規営業拠点の設置に要する費用の一部を助成しました。

- ・ 交付企業 14社
- ・ 交付金額 1,812千円（令和元年度実績22社 4,891千円）

②ビジネスサポート販路開拓補助金（新型コロナウイルス感染症対策特別枠）

新型コロナウイルス感染症の流行により県内中小企業が売上減少などの大きな影響を受けている状況を踏まえ、既存の助成金を緊急的に拡充し、新たな販路開拓に向けた商品開発や宣伝広告等に要する経費に対し助成しました。

- ・ 交付企業 123社
- ・ 交付金額 20,854千円

③大規模展示会への出展

県内中小企業の首都圏等への販路拡大を図るため、関係機関と連携し「スーパーマーケット・トレードショー2021」へ出展しました。

- ・開催日 令和3年2月17日～19日
- ・開催会場 幕張メッセ（千葉市）
- ・出展企業 22社

9. 中小企業再生支援協議会事業

(1) 青森県中小企業再生支援協議会事業

経営環境が悪化しつつある県内の中小事業者に対し、外部専門家や地域の関係機関と連携して、事業者が取り組む事業再生の支援を実施しました。

【相談対応状況】

	令和元年度	令和2年度	累計(※)
一次相談対応企業数	34件	80件	791件
再生計画策定支援完了	12件	42件	240件
雇用維持効果	325名	1,534名	12,273名

(※ 平成15年度～令和2年度までの累計)

(2) 青森県経営改善支援センター事業

厳しい経営環境におかれている県内中小事業者の経営改善・事業再生を促進するため、国が認定した経営革新等支援機関が、事業者からの依頼を受けて行う「経営改善計画策定支援事業」を実施しました。

【経営改善計画策定支援事業】(405事業)

- ・令和2年度事業利用申請受付件数 7件(累計197件)
- ・計画策定費用支払申請受付件数 8件(累計149件)
- ・モニタリング費用支払申請受付件数 2件(累計299件)

【早期経営改善計画策定支援事業】(ポストコロナ持続的発展計画事業)

- ・令和2年度事業利用申請受付件数 12件(累計190件)
- ・計画策定費用支払申請受付件数 11件(累計168件)
- ・モニタリング費用支払申請受付件数 34件(累計74件)

(3) 青森県事業引継ぎ支援センター事業

統括責任者及び専門相談員を配置し、後継者不在などで事業の引継ぎを検討する中小企業等及び経営資源を引き継ぐ意欲がある中小企業等の相談に応じ、事業引継ぎの円滑化を図りました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
相談企業数	119社	154社
相談件数	409件	521件

(4) プッシュ型事業承継支援高度化事業

①支援体制の構築

承継コーディネーター及びブロックコーディネーターの配置、県と共に「青森県事業承継支援方針」の策定、当センターに事務局を置き、商工団体、金融機関、士業団体、公的機関の31機関を構成員とする青森県事業承継ネットワークを組成し、事業承継支援ニーズの掘り起こしを図りました。

②個者支援

今年度より構成機関による事業承継診断及び事業承継計画策定支援を行い、専門的な支援が必要な場合には登録専門家を派遣しました。

【実績】

	令和元年度	令和2年度
事業承継診断件数	1, 898件	1, 701件
事業承継計画策定件数	199件	259件
専門家派遣回数	3回	19回

③支援能力の向上

支援機関向け個社支援実務研修及び要望に応じた出前セミナーを行いました。

- ・支援機関向け研修会・出前セミナー等
県内各地で35回開催、参加者数695名

④広報普及活動

中小企業の理解を深めていただくため、出前セミナーの開催、リーフレット作成・配布、新聞広告を行いました。

- ・中小企業向け出前セミナー
県内2か所で開催、参加者数34名
- ・リーフレット作成・配布
46, 820部作成、商工団体会報誌への折込及び構成機関へ配布
- ・新聞広告
県内三紙へ延べ34回広告掲載

10. 産業復興相談センター事業

(1) 青森県産業復興相談センター事業

経営環境の悪化しつつある県内中小事業者の再生（震災からの復興を含む）に向け、総合的な受付・相談を行い、関係機関と連携、実施しました。

また、再生計画策定支援部門である再生支援協議会への案件送付・対応を行いました。

【相談企業数】

累計相談延べ件数 2, 348件 相談実企業件数 647社
うち計画策定支援部門への送付企業数 346社

(2) 青森県中小企業再生支援利子補給助成金事業

東日本大震災、原発事故の影響がある県内中小事業者が事業再生に取り組む際、相談や調整等を行っている間の旧債務に係る利子負担相当額を補給する中小企業再生支援利子補給助成事業を実施しました。

【実績】

1社 3,636千円

庶務事項

区 分	年 月 日	事 項
(1) 人 事 ① 理 事	令和2年5月12日	松 本 克 才 理事辞任
	令和2年5月12日	西 村 達 弘 理事辞任
	令和2年5月12日	南 將 人 理事新任
	令和2年5月12日	澁 谷 俊 樹 理事新任
	令和2年6月30日	葛 西 崇 理事再任
	令和2年6月30日	小山田 康 雄 理事再任
	令和2年6月30日	菊 池 清 二 理事再任
	令和2年6月30日	南 將 人 理事再任
	令和2年6月30日	香 取 薫 理事再任
	令和2年6月30日	澁 谷 俊 樹 理事再任
	令和2年6月30日	三 橋 治 彦 理事再任
	令和2年6月30日	谷 津 大 輔 理事再任
	令和2年6月30日	中川原 有 祐 理事再任
	令和2年6月30日	今 喜 典 理事再任
	令和2年6月30日	津 島 正 春 理事再任
	令和2年8月7日	谷 津 大 輔 理事辞任
	令和2年8月7日	長 内 琢 己 理事新任
	令和2年9月9日	三 橋 治 彦 理事辞任
	令和2年9月9日	葛 西 啓 智 理事新任
② 評 議 員	令和2年5月12日	長谷川 明 評議員辞任
	令和2年5月12日	田 中 泰 宏 評議員辞任

	令和2年5月12日	坂本 禎智 評議員新任
	令和2年5月12日	相馬 雄幸 評議員新任
	令和2年6月30日	若林 孝一 評議員新任
	令和2年6月30日	坂本 禎智 評議員再任
	令和2年6月30日	相馬 雄幸 評議員再任
	令和2年6月30日	西 秀記 評議員再任
	令和2年6月30日	櫛引 利貞 評議員再任
	令和2年6月30日	小笠原 裕 評議員再任
	令和2年6月30日	井上 靖治 評議員再任
	令和2年6月30日	川村 孝之 評議員再任
	令和2年6月30日	斉藤 清和 評議員再任
③監事	令和2年6月30日	南 隆一郎 監事再任
	令和2年6月30日	兼平 浩美 監事新任
④会計監査人	令和2年6月30日	三上 清隆 会計監査人重任
(2) 監査	令和2年5月15日、18日	令和元年度、会計監査人監査を実施
	令和2年5月22日	令和元年度決算について監事監査を実施
	令和2年12月4日	令和2年度、会計監査人監査を実施
	令和3年3月12日	令和2年度、会計監査人監査を実施
(3) 会議 ①理事会	令和2年4月24日	第1回理事会（書面による） 議案第1号 評議員会を招集し、評議員会の決議の省略についての決定の件案 議案第2号 令和2年度補正予算案
	令和2年5月29日	第2回理事会（書面による） 議案第1号 令和元年度事業報告案

②評議員会	令和2年6月30日	議案第2号 令和元年度決算案 議案第3号 令和2年度第2回定時評議員会を招集し、評議員会の決議の省略についての決定の件案 議案第4号 令和2年度補正予算案
	令和2年7月22日	第3回理事会（書面による） 議案第1号 理事長（代表理事）及び専務理事の選定の件案 議案第2号 令和2年度補正予算案
	令和2年8月31日	第4回理事会（書面による） 議案第1号 評議員会を招集し、評議員会の決議の省略についての決定の件案
	令和3年3月23日	第5回理事会（書面による） 議案第1号 評議員会を招集し、評議員会の決議の省略についての決定の件案
		第6回理事会 於 アラスカ 議案第1号 令和2年度補正予算案 議案第2号 令和3年度事業計画案及び当初予算案 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
	令和2年5月12日	第1回評議員会（書面による） 議案第1号 評議員の選任の件及び理事の選任の件案
	令和2年6月30日	第2回定時評議員会（書面による） 議案第1号 任期満了に伴う理事の選任の件案 議案第2号 任期満了に伴う監事の選任の件案 議案第3号 任期満了に伴う評議員の選任の件案 報告第1号 令和元年度事業報告 報告第2号 令和元年度決算 報告第3号 令和2年度補正予算
	令和2年8月7日	第3回評議員会（書面による） 議案第1号 理事の選任の件案
	令和2年9月9日	第4回評議員会（書面による） 議案第1号 理事の選任の件案